

令和4年度 第1回学校運営協議会 定時制部会 要旨

日時 令和4年6月16日(木) 18時～ 大会議室

学校運営協議会委員 (順不同 敬称略)

- 富田 昇 (東大阪大学短期大学部 教授)
- 味岡 知行 (味岡刃物製作所 代表 伝統工芸士)
- 奥野 浩史 (奥野晴明堂 代表取締役社長 伝統工芸士)
- 丸井 理恵 (堺市立旭中学校 校長)
- 山本 達也 (人権擁護士)
- 村上 千春 (保護者 代表)

1 准校長挨拶 (平野 准校長)

2 委員の自己紹介 (各委員)

3 令和4年度 学校経営計画について (平野 准校長)

本校は、めざす学校像として、「人格の陶冶」を実現すべく、「ものづくり」を核に据え、「働きながら学ぶ」ことを大切にして、個々の能力や適性に応じた教育活動を行っており、これをもとにスクールミッションを作成します。委員の皆さまからも多くの意見をいただきたいと考えております。今年度も、お示ししている学校経営計画の中期的目標に沿って、引き続き、生徒たちが自己肯定感を高められるよう、教育活動を進めてまいります。

4 本校の近況について (各分掌長)

①教務部

○令和4年度の新入生は22名、編転入生として、2年生に5名、4年生に1名が入学。

生徒の在籍状況は、1年生23名、2年生25名、3年生17名、4年生3名の68名。

○年間行事予定の説明

②生活指導部

○出席率も良く、また、遅刻も少ない落ち着いた状況で学校生活が進んでいる。

○ここ数年の状況として、生徒一人ひとりを見ると、支援を必要とする生徒が多い。

○給食について喫食率が増えていること、生徒指導に関する行事や生徒の通学手段について説明。

③進路指導部

○今年度から公開求人は2社まで応募できるようになった。臨機応変に指導していきたい。

○就職率100%が続いているので、本年度も全員の希望が叶うように指導していきたい。

④生徒会活動部

- 生徒会活動に関する行事について説明。
- 部活動について。ソフトテニス部が全国大会に出場。

⑤支援教育委員会

- 生徒支援サポート体制の説明。
- 教員人権（同和）研修、生徒人権HRについて説明。

その他

- 令和4年度 学校安全総合支援事業「災害ボランティア活動」の推進・支援事業における東北での活動について説明。

(委員のご意見)

- 学校は、人作りの場。先生方は生徒に豊富な経験を伝え、人作りをポリシーとした教育活動を行ってほしい。
- 慰霊祭に線香を出品するなど、地域のイベントを通じて、堺学の取組をもっとアピールしてほしい。
- 充実した教育活動をしていると思った。これまで試行錯誤しつつ、取り組んできた成果だと思う。先生方は今後も生徒をどのように成長させていくか、どのようにサポートしていくかを大切にして教育活動を進めてほしい。

以上